

職員による自己評価

A環境面

- ・ 駅に隣接し、利便性が良い。
- ・ 個別で対応出来るスペースが確保されている。

B児童への支援内容

- ・ 年間計画を立て目標を設定し、毎月、職員会議でプログラム検討。
- ・ 日々、受け入れの前にミーティングを行い、配置・支援内容等の詳細を確認し、細かい配慮が出来るように心がけている。
- ・ 毎日、振り返りを行い、その日の児童の様子を共有している。
- ・ 定期的にカンファレンスを行い、5領域を意識した支援内容についての検討、職員間での共有を行っている。
- ・ 内部研修の実施、積極的に外部研修への参加をしている。

C関係機関との連携

- ・ 各区の福祉保健センター、地域療育センター、支援学校・幼稚園・保育園・障害児相談支援事業等と連携している。
- ・ 都筑区自立支援協議会（こども支援部会）へ参加

D保護者への説明責任・信頼関係

- ・ 契約時に運営規定、利用者負担、緊急時の対応等について説明。毎回の利用後に保護者への説明（動画・SNS等を活用し、保護者へわかりやすく工夫しながら）フィードバック、個別面談の他、療育に関する相談も対応している。

E非常時対応

- ・ 毎月の避難訓練の実施
- ・ 緊急時対応について契約時に説明している他、おたよりに実施日を掲載
- ・ 閲覧用マニュアルを準備している。

保護者による評価

A環境面

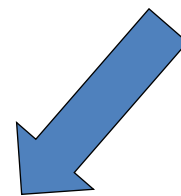
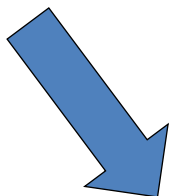
- ・ 子どもに合わせた丁寧な支援をしていただけてとても満足している。

B児童への支援内容

- ・ プログラムが充実していて個々の能力に合わせて楽しめる工夫がされている。
- ・ ルークスの活動を通じて出来るようになったことがたくさんあり、感謝しかない。
- ・
- ・ 毎回、工夫された活動内容で子どもがとても楽しみにしている。下校時の様子を見て活動参加を調節、見守りするなど気分や体調に配慮して楽しく利用出来ている。
- ・ 障害のないこどもとの交流は、必要性を感じません。

C事業所からの情報発信

- ・ 活動の報告も毎回してくれるので子どもの様子がわかる。
- ・ 連絡帳に細かく記入してあったり、口頭でも様子を聞かせてくれる。



事業所内での分析

【 共通点 】

- ・デイルームが広く、部屋数もあり、広いスペースが確保されている。多目的トイレ、児童用トイレなどもあり、環境設備が整っている。
- ・個々に合わせたきめ細やかな対応がされている（行っている）。
- ・プログラム内容が充実している。個々の特性を把握し、支援計画に沿った支援がなされている。
- ・親子ともに安心して利用できている

【 相違点 】

- ・保護者間・他事業所等との交流機会の提供

分析・検討してみて…

事業所の強み

- ・駅に隣接し、利便性が良い。
- ・環境設備が整っている。
- ・館内他部署（高齢者施設・地域のボランティアさん）との連携
- ・個々の特性に即した支援を行っている。
- ・一人ひとりの発達段階・特性に考慮した個別療育プログラムの提供。
- ・音楽療法の充実。

事業所の改善点

- ・職員配置がわかりやすい表示をする。
- ・SNS・ホームページ等を活用した情報発信
- ・様々な手段を使ってお子様の様子を伝える工夫をする。
- ・5領域を根拠としたプログラムを企画していく。

事業所の改善への取り組み

- ・おたよりや SNS など様々なツールを活用し、定期的に更新し、情報を発信していきます。
- ・より充実した支援が出来るよう業務の分担、整理をし、効率化を図ります。
- ・より楽しんでいただけるとともに、療育の視点を意識したプログラムを企画していきます。
- ・一人ひとりに合わせたきめ細やかな支援につながるよう、職員間で共有し、定期的に支援会議を実施していきます。

～自己評価を行っての事業所としての感想など～

ご利用いただくお子さん・ご家族ともに、ご満足いただけている支援を提供できていると思います。支援者も高い意識を持ちながら業務に励んでおり、今後もルークスでの経験が新たな第一歩を踏み出す勇気につながるようにスタッフ一同努力してまいります。

事業所名 横浜市中川地域ケアプラザ

所長 石井 広美

担当者 門 聖子